

源氏物語でただひとりの不美人 未摘花の物語

20周年
of the
SCENEN

すばる新聞

しんしやく

源氏物語

演出 原田一樹 作 神原政常
衣裳デザイン 朝倉穂 舞台美術 松野潤



未摘花(すえつむほは)は光源氏との間に一度の逢瀬により
に花れ果てていく層敷で彼を待ち続ける。一途のとき、時に
ピンホケの姫のふるまいに侍女たちは翻弄される...
一九九八年の初演から二十年SPAC最上上演の人気レポート
が八年ぶりにシリーズプログラムに登場する。

2018年 1/13(土)、14(日)、21(日)、*27(土)、28(日)、2/3(土)、4(日)
各日 14:00 開演 *1/27(土)のみ 19:00 開演 会場: 静岡芸術劇場

京都やんぱく... 関西出身
制作部 計見葵が語る、
「しんしやく源氏物語」

「葵」ゆづりウチの名
計見は、京都の「葵屋敷」
に由来して「葵屋敷」
「源氏物語」にも出て
くるこのお祭りと、静岡
でも馴染みの深い徳川
家の「葵紋」は関係あ
るって知ってほりました?
それはさておき、
「源氏物語」で、学生時代に
習ったなまぐらひなない
どすか? ええりい長あて、
登場人物ようさんあて、
人間関係えげつなかつた
なあみたいな所だ。
その「源氏物語」の
「料理師」と「逢瀬」を
もとに一九五〇年に書か
れたのが、「しんしやく」
源氏物語だ。元々して
は、神原政常さんが
高校演劇のために書か
は、たんわげじ、ここに
くるお姫さんは、ええり
さいく(原作では「白鳥」
赤うと垂てると「書目か
くるくらいか」で、やあ
らんぐら、分員、ま、
んま、わや、かご。それ
も光源氏を待つ辛抱強さ
と、日取後にその想いが
報われるの感じが、あ
ち、へた、なんわけい、
か、は、キ、ン、シ、ヤ、ク
まうんやなえ。

赤鼻のお姫さんと侍女たちが、光源氏を待っていたら... 「リアルな女の本音」が見えてきた!



写真: 日蓮真光

で、待ち焦がれる心のアレ
が、四季の移ろいから草木や
らに例えらるている、そんな
日本らしい表現に、ほんま「素
敵ちゃん」になってまうんよ。
ほんで、演出の原田一樹さん
が、こだわりは、た人物の関
係性から行動から、もも交
あらん女の本来と建前みた
いながら伺うてきて、友達や
ら家族から、学校から公
社から「このコい、こ、こ、こ、
るあ、て、なんねんなま。
六年も前に、SPACで
観たこの「しんしやく源氏物
語」が、せ、わ、ら、れ、ん、で、こ、こ
こな、だ、高、校、の、演、劇、部、で
あ、た、ゆ、う、女、子、高、生、が、い、て、た
りもせんやなえ。
ま、あ、な、の、作、品、が、
デ、バ、ン、中、の、テ、レ、バ、シ、ョ、ウ、
あ、か、し、、ち、で、ま、



出演 原田一樹

演出 原田一樹

池田真紀子

石井萌水

大内智美

河村若菜

山本実幸

なぐいさやこ

館野百代

スタッフ

舞台監督 内野彰子

演出部 中山真利鬼
坂川幸雄

音響 原田忍
林哲也
澤田百希乃

照明操作 佐藤花梨

ワイドロップ 大岡舞
川合玲子

制作 計見葵
大田垣悠
米山淳一

平日も公演やっています!
中高生鑑賞事業 SPACeSHIPげきとも!

SPACでは「劇場は世界を見る窓である」という理念のもと、静岡県内の
中高生を対象に招待公演を行っています。〔1/15(月)～2/2(金)〕

以下の日程は、一般販売のお席もございます。(枚数限定)
1/18(木)*、22(月)、23(火)、26(金)、2/1(木)、2(金)
各日 13:30 開演 ★1/18(木)のみ 18:00 開演

ご予約は SPACチケットセンターまで。TEL: 054-202-3399 (10:00～18:00)

観劇バス コリヤ楽ちゃん!

定員あり。お早めにお申し込みください。

【東京バス】1/13(土)
渋谷発 9:30 → 劇場着 13:00
＜片道 1000 円＞ 申込締切: 1/11(木)
申込先: 名鉄観光サービス 静岡支店
TEL: 054-286-5681 (平日 9:00～18:00)

【浜松バス】1/14(日)
浜松駅発 11:30 → 劇場着 13:00
＜乗車無料＞ 申込締切: 1/12(金)
申込先: SPACチケットセンター
TEL: 054-202-3399 (10:00～18:00)

※お帰りの便はアーティストトーク終了後に出発いたします。

演出家・原田一樹に聞く

一九九八年に初演され、長く上演を続けています。作品の変遷を聞かせてください。

最初は、全ての役を男優が演じました。人が誰かを好きになったり恋しく思ったりする気持ち、少女的でもありますが、男女問わず普遍的で、男性で演じた方がべたべたしないので描けるかなど。これが好評で、作品の本来の形である女性版でも挑戦をと言っていたとき、二〇〇一年に全員女優で上演しました。それを当時の静岡県知事が観て「これはぜひ中高生に見せたい！」とおっしゃって、中高生鑑賞事業として上演を続け、多くの若者に観てもらいました。途中、朝倉根さんが衣裳のデザインをして下さったり、スタッフとの試行錯誤も加わって、今に至ります。幸せな出会いがあった作品です。

「この作品の魅力はどんなところですか？」
末摘花、この姫が自分の内面をあまり見せないところにあると思います。侍女たちは貧しさに耐えかね、愚痴を言い、騒ぎ、一人、また一人と屋敷を去る。とりまく女性たちの騒々しさに対して、姫は正に言葉足らずですが、だからこそ逆に御簾(みす)の後ろにいる彼女は何を思っているのか。

言葉足らずの姫が観客の想像力をかきたてる

いるのだろうと、観客の想像力をかきたてるのです。そんな台本の魅力を生かすように、演出でも平安時代の物語に「意外なもの」をぶつけたりしています。例えば音楽、初めてのの方は違和感を持つかもしれませんが、でもそうすることで、姫の内面が単純ではないことを感じたり、一つの物語をいろんな角度から観てもらえたりする。作者の榊原さんが、『源氏物語』の中にはこういう読み方もできるものがあると提示してくれている。僕の演出はそれを膨らませたものですね。



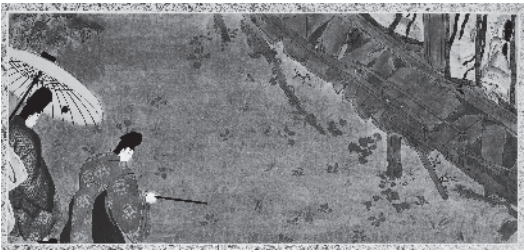
『しんしゃく源氏物語』(初演の様子)
1998年10月、舞台芸術公園野外劇場「有度」にて。右から、末摘花、ひげ面の少将、侍従。生の虫の音をバックに男優たちが熱演した。初演の衣裳は鈴木忠志のコーディネートによる。(写真提供:静岡楽園)

幕間

静岡英和学院大学元教授 沢田 正子

梅・桃・桜・藤・山吹を、洛後も源氏の訪れはない。侍女たちも次々と去り、彩な自然の風姿が見える。窮と絶望の折しも松に寄り添った花や、また一人と、う前前の藤の花に誘われ、果たされる。逆境のなか時代遅れでも誠意と誇りを失わず耐え忍び、謙虚で真摯な女君に彼は心打たれ、懐旧の念にくれる。源氏物語はヒロイン、藤壺や紫上り、因み紫の物語、紫のゆかりの物語とも呼ばれるが、紅花の女君、末摘花もまた高貴な紫の藤の花のゆかりを負うこの物語のヒロインの一人なのである。

榊原清香「源氏物語絵巻 蓬生絵」(復元複製) 徳川美術館蔵
光源氏が末摘花を再訪する場面。源氏の頭上には、松にからむ藤の花。崩れかかった屋敷の隅には、お姫様の姿が見える。



零落した宮家の姫君末摘花は今も政界を追われ都を去った源氏をひたすら待っていた。容姿も人並みではなく、経済力も才気もなく世智にも疎い。荒廃した邸で宮家の品格を忘れた古風につつましく一条の光を求めて夢を育んでいた。が、現実には厳しく帰

NY在住 俳優 池田真紀子 **末摘花 and the CITY**

地下鉄の中。「その服いいわ、どこで買ったの」と聞いてくる人がいて、どの赤ちゃんも可愛いと褒められ、どんなに肉がはみ出てもヘソ出し服を着る人がいて、どんなに花いても派手なドレスの人がいる。何でもありのこの街なら赤鼻の姫も侍女達も生きやすかったかな。幸せかどうかは分からない。

ニューヨークの地下鉄にて

社会学者 大澤真幸 待

折口信夫という民俗学者によれば、「まつり(ごと)」という語は、「待つ」に由来しています。どうして「祭り」が「待つ」と結びついているのでしょうか。祭りは、神々をお迎えする行事です。おそらく、昔の日本人は、待つことにはふしぎな力が宿っている、神様をほんとうに深い思いや願いを込めて待つならば、神様は必ずそれを察知して、遠くからやってきてくださる、と感じていたのです。

昔の日本人のこうした感覚とは正反対の見方を提起している、有名な芝居があります。アイルランド生まれのフランスの劇作家サミュエル・ベケットの『ゴドーを待ちながら』という作品です。この芝居では、二人の登場人物がただひたすら、「ゴドー(Godot)」という人待ちを待ち続けます。しかし、ゴドーは最後まで現れません。ゴドーとは何者なのか。多分「神(God)」のことです。ベケットと昔の日本人、どちらの「待つ」が真実なのか、どちらが。

編集後記
高校の教科書以来、久しぶり触れる『源氏物語』の世界。調べる程に問口の広さ、内容の豊かさに圧倒され、題材選定は難航。救いの手は「現代に通じる」戯曲と演出、そして演劇がまた持つ問口の広さにあり、また。

(制作部 坂本彩子)

SPAC 秋→春のシーズン 2017-2018 しんしゃく源氏物語

一般公演日程

2018年
1/13(土) H A
14(日) A
21(日) B
★27(土) B
28(日) A
2/3(土) W
4(日)

各日 14:00 開演 ★1/27(土)のみ 19:00 開演
会場: 静岡芸術劇場

チケット料金

一般 4,100円
SPACの会 会員一般 3,400円
ペア割引 3,600円(2名様で1枚につき)
ゆうゆう割引 3,400円[満60歳以上]
学生割引 2,000円[大学生・専門学校生]
1,000円[高校生以下]
この他、グループ割引、障がい者割引がございます。
★静岡県内の小学生ご招待(1公演5名様まで)

関連企画

プレトーク 一般公演日の開演25分前より

はじめての演劇鑑賞講座 H 12:30~13:30 劇場ロビーにて
講師: 永井健二/参加無料/要予約

アーティストトーク A 終演後、演出家とゲストによるトークを開催
(ゲストは決定次第、公式サイトにて発表)

バックステージツアー B 終演後1階ロビー集合 参加無料/要予約

ワールド・カフェ W 終演後、参加者同士で感想をシェア
所要時間2時間 参加費500円/要予約

チケット発売日

SPACの会 会員先行予約 10/7(土)10:00
一般前売り 10/14(土)10:00

購入方法

●SPAC チケットセンター(10:00~18:00)
TEL: 054-202-3399
SPAC公式サイト、劇場窓口でもご購入いただけます。

●セブン-イレブン
店内のマルチコピー機をご利用ください。

静岡芸術劇場へのアクセス

静岡市駿河区東静岡2丁目3-1(グランシップ内) ※平成29年10月
から住所表記が変わります。

JR「東静岡駅」南口より徒歩5分
お車の場合はグランシップ一般駐車場をご利用ください。

◎乳幼児を連れてのご入場はご遠慮いただいております。
親子室・託児サービスをご利用ください。
詳細はSPACチケットセンターまたは公式サイトにて。

SPAC公式サイト www.spac.or.jp

主催・お問い合わせ: SPAC - 静岡県舞台芸術センター
TEL: 054-203-5730 FAX: 054-203-5732
E-mail: mail@spac.or.jp
支援: 平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

劇的婚活!
劇場で婚活! ご観劇を恋の始まりに...
2月3日(土)11:30~17:00 [観劇含む]
参加費: 5,000円/共催: 静岡市
申込先: 静岡市コールセンター
TEL: 054-200-4894
(12月5日(火)より受付開始)

ふじのくに 静岡芸術劇場
すはくほ二十しゅーん!
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
SPAC
スパック = 静岡舞台芸術センター